

万富東大寺瓦窯跡AR等製作業務委託に係る質問回答

令和7年4月22日

岡山市プロモーション・MICE推進課

番号	項目	質問内容	回答
1	仕様書（案）「4 委託業務の内容（4）令和8年度の事業展開に向けての事業計画書の作成」について	これから令和9年に向けてやろうとしていることについて。 東大寺サミットの際に誘客を行うことに向けて、どのように史跡や周辺（窯跡のすぐ横には墓地、住宅団地の南側の脇の小山にも窯場跡、船着場は住宅地の中）などを整備していくのかについての岡山市の現在の考えを可能な限り、お聞かせください。	令和9年度までは、草刈り等の日常管理を行うのみです。史跡整備に向けて毎年発掘調査を行っていますが、調査終了後は埋め戻しています。ただし、東大寺サミット開催時は、発掘調査現場（瓦窯跡）とスケジュール調整を行い、発掘現場の見学が可能となる予定です。 その他の整備については、未定です。
2	仕様書（案）「4 委託業務の内容（2）ARコンテンツの制作」について	運用するアプリケーションは、ブラウザ型でも良いのかどうか。 ランニングコストについてはどのように考えるかについて。	運用するアプリケーションについては、ブラウザ型でも問題ありません。ただし、現地でのみAR体験できるものとしします。 ランニングコストについては、アプリケーションを次年度以降も継続して、維持・運用管理していく上での提案をお願いします。
3	仕様書（案）「6 納入成果物」「10 その他（3）」について	仕様書にある学識経験者とは、受託者が用意するのか委託者指定の方なのか想定を可能な限りお聞かせください。	学識経験者等とは、仕様書「10 その他（3）」の記載のとおり、委託者が指定する者を想定しています。